

【47日目】うれしいお知らせ+下準備の日

2011年11月20日(日) 9:33

皆さんへ

今日はうれしいお知らせがあります。

NHK 金曜午後8時の特集番組「金とく」で、私たち島ガールズ3人が取り上げられます！ぜひご覧ください。

↓

「80日間 世界に島を紹介します」

12月9日(金)20:00～20:45

※ 再放送 12月10日(土)10:05～10:50

「世界に島を紹介します」って、ステキなタイトルだな〜♡

こんなステキなタイトル、今まで思いつかなかったな。

「金とく」は愛知、三重、岐阜、静岡、福井、石川、富山 で放送されています。

しかし回によって放送されない県もあるらしく、今回放送される県については追って連絡くださるそうです。

またお知らせします。

この事業が始まった日から、NHKの熱血ディレクター馬場さんは

私たち1人1人を撮ってくださっていました。

お互いに「あなた誰？」というところから始まった密着取材。

タレントでもなんでもない素人の私たちを追いかけるのは、言い知れない苦労があったと思います。

馬場さん、生意気ばかり言って困らせて、申し訳ありませんでした。

いい年をして本気で口喧嘩をしまい反省しています・・・

あの苦闘の日々がどんな内容になっているのか、楽しみです☆

番組を見る時には、ハンカチを2枚ご用意くださいね。

今日は雑誌の体裁や構成を練る。
全くはかどらず、気が焦る・・・
企画書も書かなくてはならないのに。



観光協会の事務所にて。
いつも優しくしてくれる三島里奈ちゃんと娘さんの百華(ももか)ちゃん。
百華ちゃんの篠島ジャージを借りて着てみました。
百華ちゃん、赤いメガネが可愛いね。

【48日目】遅くなってごめん！コーナー 《木下良誓特集》

2011年11月21日(月) 15:40

(11月20日)

今日は、久しぶりの遅くなってごめん！コーナーです。

漁協の販売課課長の木下良誓さんは私がこの島に来てすぐに、声をかけてくださった恩人です。

市場に行くたびに、私に温かい言葉をかけてくださいます。

実は私が8月のお盆の頃に篠島へ偵察に来た際、旧小学校跡に近づこうとしたら、ワンワンワンワン!!!! と吠えられて、危うく心臓が止まりそうになったお犬様の飼い主が木下さんだったのです。

お犬様の名前はセナさん。

大きなダルメシアンです。

セナさんには、私がよっぽど怪しく見えたのでしょうね……

立派な番犬です。



9月末には木下さんご夫妻が豪勢な夕食会を開いてくださいました！

(紹介がすっかり遅くなってしまい申し訳ありません)



迫力の鯛!!

感激☆

青いTシャツの利根守さんが釣って来てくれました。



前列の真ん中が木下さんです。



奥様のきよちゃんがお寿司を握ってくださいました☆
あー、もう一回食べたい。



木下さんの息子さんです。男前。
ちょっと酔っています。



おんべ鯛祭で。可愛いミドリちゃんと。



市場で働いている姿は、
とても凛々しく見えます。
木下さん、きよちゃん、息子さん、セナさん。
これからもどうぞよろしくお願いいたします☆

【49日目】船着き場イルミネーション設置の巻

2011年11月22日(火) 15:16

(11月21日)

朝から町づくり会の皆さんと、船着き場周辺にイルミネーションを飾り付け。晴れているけど北風が冷たい日です。



先週、大工仕事で作ってあった木の枠にコードを巻き付けていきます。



私もお手伝い。

(不器用なので、あんまり役に立っていません)



美晴ちゃんのご主人シゲオ君と、マルキさん。
頑張っています。

針金でコードを巻き付けていくのは根気のいる作業です。
指先が痛くなります。



ひかりちゃん。働き者です。

私が着ている黒いダウンはひかりちゃんが貸してくれました。



一段落して、休憩。



お昼は初めての島ランチ。
リニューアルオープンした「とねさん家」で。
ひかりちゃん、唐揚げを取り上げてしまってゴメン！

日が暮れると、いよいよ点灯です！



太陽光を使ったイルミネーション。
この冬は船を降りると青い光が迎えてくれます。

【50日目】50日。生きているシラス。

2011年11月25日(金) 13:12

(11月23日)

今朝はシロメ引きの船に乗せていただくため、3:30 起床。

「シロメ引き」とはシラス漁をする船のこと。

昨夜は8時に寝たが漁のことが気になって気になって、1時間おきに目が覚める。

「もし遅刻したら置いていくから」

と言われたからだ・・・！

なんとか起きて、美晴ちゃんに借りたピンクのカッパを着込む。

お腹にカイロも貼る。

約束通り4:30 に迎えに来てくれた勝勢丸のシゲオ君に、

「気合入っとるね！」

と言われる。

どうやらカッパは船に乗ってから着れば良かったみたい。

シゲオ君、今日はよろしくお願いします。

船が止まっているところへ着くと、電気が付いていて昼間のように明るい。



寝起きて体が動かないが、なんとか船に乗り込む。

すると、あっという間に出港する。

まだ真夜中。

海も空も真っ黒けだ。

GPS とレーダー、魚群探知機が光っている。

真っ暗な海を走っていく。
ブリッジの中は静かだ。
深夜タクシーに乗っているみたい。
今の時期は伊勢湾の中で漁をすると聞いている。

空が白み始めた頃、前方に無数の光が見え始めた。
キラキラキラキラ輝いている。
船を操縦しているシゲオ君に訊くと、
「あれ、みんな船。シロメ引き」
こんなにたくさん？
これが全部シロメの船？
嘘みたいだ。
だって海上に浮かんでる船の数が、映画『レッドクリフ』みたいに滅茶苦茶多いのだ。
冬の時期は魚が減ってくるから、魚がいるところに漁船が集まって来ると言うけれど。
そうはいってもこの数は・・・
写真を取りたくても、なぜか写らない。
肉眼ではこんなにはっきりと見えるのに。
不思議だ不思議だ。
近く見えて実際は結構遠いのかも知れない。

6:30 網を下ろす。
シラス漁の網は約 180m もある。
これをターッと海の中へ流していく。
ガラガラと大きな音を立てて、巨大な網が海中へ吸い込まれていく。

スゴイハクリョク!!!!
ただただ見とれてしまう。

シラス漁は、3 隻が一組となっていて行われている。
この一組のことを一統と呼ぶ。
網船が網を海中に流し、手船と呼ばれる船にローフが渡される。

2隻で巨大な網を引っ張り、シラスを集める。

2隻で網を引くのはこんな感じだ。

(運搬船より撮影)



網船と手船。真ん中の浮きが網の先端になる。

運搬船は網で集められたシラスを水揚げし、

漁港へ運ぶ役割だ。

乗組員たちは網船、手船を行ったり来たりしながら、ローフの長さを調節する。



網を海中に流している間に慌ただしく朝ご飯を食べる。

炊飯器に入ったご飯を茶碗に盛り、海苔卵ふりかけをかける。
それからインスタント味噌汁。缶詰。
美味しい。
山で食べるご飯みたいだ。



こうやってシラスの入った網を引き上げます。
ヨイショ。



大急ぎで氷水でめます。



揺れる船の上で力仕事。



海から上がったばかりのシラス。生きているシラスを見るのは初めて。
ヒチヒチと跳ねてる!!

11:00 網上げ

網を上げ、大急ぎで篠島へ戻ります。



帰港。

島が間近に見えてくるとホッとする。

港に近づくと、女の人匂いがした。

篠島の市場では女性が沢山働いているからだろう。

陸に上がると、私にピンクのカッパを貸してくれた女の子が、

「あきちゃん、お疲れ〜」と言ってきて、うれしかった。

初めて見たシラス漁には感激した。

勝勢丸の皆さん、お世話になり本当に本当にありがとうございました。

【51日目】北風が冷たい一日

2011年11月26日(土) 7:30

(11月25日)



岡崎市から、篠島にいらっしゃった同級生の御一行様。
民宿湧泉さんにて。

私に激励の「あんまき」を持って来て下さいました。

「あんまき」って初めて見ました。

朝からよく晴れて、北風が冷たい。

今日はモニターツアーの日。

その前に雑事を片付けなくちゃ…

部屋でゴソゴソしていると、携帯が鳴った。

「あきちゃん、今からニシ貝採りに行くんだけど」

あ～！

ニシ貝は、篠島名物「ニシジル」の材料。

冬場の潮が引いてる時間帯じゃないと採れない。

行きたい行きたい。

だけど、今日は私にとって大切な仕事の日なので、

浮かれてニシ貝採りに行くことはできない…

泣く泣くお断りする。

ニシ貝、もう少し待っててね。

11:40

寒い中、モニターツアーのお客様が船で到着。

遠くまで、よく来ていただきました。

さっそく釣り堀へ。

北風が強い。

お客さんたちは大丈夫だろうか。



私は釣り堀では釣りをしないと決めているので、
お客様のお話相手をする。

少しの時間しかないから、釣れるかどうか心配。釣れるといいけれど。





鯛が釣れました！

おめでとうございます。

今日のお客様たちは旅行会社の方々でした。

冬の篠島はいかがでしたか？

ちょっと寒すぎたかな？

今日は慌ただしくて、ご案内も上手く出来ませんでした。

もっと暖かい時期に来てみてください。

この島のまた違った表情が見られるはずです。

夜はニシジルを食べる会に呼んでいただいたのだけど、

風邪気味でダウンして行けませんでした。無念。

(お願いします。島ガールズ 3 人にカイロを支給してください！)

【52日目】奥山暁子一問一答

2011年11月29日(火) 10:06

(11月26日)



今日は趣向を変えて、私の一問一答をやろうと思います。

私が、まだ稚魚だった20代の頃、記者っていうのは誰かに話を聞くのが仕事だと勘違いして
いました。

でも、それではうまくいきませんでした。

取材は誰かに話を聞くことではなかったのです。

誰かに何かを聞くためには、自分も相手に何かを差し出さなくてははいけません。

取材とは相手と何かを交換することです。

何かとは、なんでしょうか？

未だにはっきりとはわかりません……。

私は、これからも島の漁師さんを始め多くの方を取材させていただくので、

よろしく願いますの意味を込め、一問一答を試みようと思います。

残りひと月ほどのお付き合いになりますが、皆さんどうぞよろしくお願いいたします。

①性格を一言で言うと？

人見知りです。明るく挨拶する時は、頑張っている時

②誤解されていると感じる点

運動オンチと思われがちですが、運動は得意でした

③苦手なこと

機械の操作。最近やっと iPad2 が使えるようになりました

④仕事のスタイル

縛られるとパワーダウン。放っておくと良い仕事をします

⑤最近の悩み

- ・冷たい潮風で顔が乾燥すること
- ・次号で漁師の奥様一問一答をやりたいが、恥ずかしがって出てくれる人が少ないこと
- ・釣りができないこと

⑥言われると嬉しい言葉

「文章が上手だね」ウレシイ♡

⑦言われると困る言葉

「奥山さん、やる気あるんですか？」

→わかりにくいかもしれませんが、やる気は結構あります

⑧好きな物は？

魚

→篠島に来てからヒラメのお刺身、カンパチのアラ煮が特に好きになりました☆